

embrace

～（アイデア・考え方を）喜んで受け入れる、取り込む～

Companies are beginning to embrace mindfulness in the workplace.

企業は職場にマインドフルネスを取り込もうとし始めている。

最近、働き方改革（work style reform）に絡んでマインドフルネス（mindfulness）という言葉を聞くようになりました。日々の体験に対して、価値判断をせずに、起こっている体験に注意を払うことにより、ネガティブな考え方から解放され、良心や心の平安を取り戻すと言われていています。仏教の瞑想（meditation）の影響を受けているようで、外国人との雑談で相手が興味を持つテーマです。

さて、embrace の原意は「抱擁する」、「（愛情・優しさを持って包み込むように）抱きしめる」というものです。そこから「（アイデアや考え方を）喜んで受け入れる」という意味が生まれてきます。

Embracing diversity is having a positive impact on our corporate culture.

多様性の受け入れは、わが社の企業文化にポジティブな影響を与えている。

ここでは、embrace が embracing diversity（多様性を受け入れること）という形で、主語として使われています。having a positive impact ということで、文全体として前向きなトーンとなっています。

embrace という単語は、それ自体にポジティブなニュアンスがあります。embrace change（変化を受け入れる）、embrace differences（違いを尊重する）、embrace opportunities（機会を利用する）などは、いずれも前向きな響きがするために好んで使われます。

This seminar embraces a wide range of topics such as industry trends and employee's well-being.

このセミナーは、業界動向や従業員の幸福といった幅広いテーマをカバーしています。

「含む」には include、contain、involve などがありますが、embrace には、単に「含む」というよりは、「全体の一部として包含する」という意味合いがあります。全体としてたくさんある、その一部にこんなテーマがある、といったニュアンスを出したいときに便利です。

well-being（幸福、幸福感）も、社員を大切にする風土について語るときに使える便利な単語です。

単語・熟語チェック

 workplace 職場 industry trends 業界動向 corporate culture 企業風土・文化 well-being 幸福（感）